

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板



雪が降る季節になってしまいました。今年は豪雪にならないことを祈るとともに、市内の雪寄せが昨シーズンより改善されることを願っています！(八木さん 29歳・八橋)

雪の情報もちらほら聞こえますが、今年の冬の雪がとて心配です。灯油の値段もだいぶ落ちてきてきました。もつと下落してほしいですね(ワカ子さん 63歳・飯島)

寒くなります。コタツで暖をとりながら、「広報あきた」を読むのが楽しみです(小林 秋子さん 70歳・中通)

秋田には全国に自慢できるきりたんぼ鍋がある。お正月には久しぶりに里帰りする若者を迎え、今年一年、家族のそれぞれが経験したかもしれない病気、失敗、悩み、悲しみなどを「これっきりたんぼ鍋」を食べて来年へダツシユ！(栗栖満知子さん 66歳・寺内)

先日、ある大型店の駐車場で、子どもと二人で歩いていて車にひかれそうになりました。夕方のうす暗いとき、し

かも雨が降る中、その車はものすごいスピードでバックしてきて駐車場の横断歩道を歩いている私と娘にまっすぐ向かってきました。危険を感じ、娘の手を引き、走って逃げました。見るとその車の運転手は、携帯電話を片手に、後方も確認せずに猛スピードでバックしたようでした。「車は走る凶器」ということを実感し、また、運転中の携帯電話使用の危険性について考えさせられました(ままつ ちさん 38歳・牛島)

二〇〇七秋田わか杉国体まであと二百八十七日。だんだん近づいてきました。どこに行っても旗、ポスターが目立つようになりました(判田洋子さん 57歳・濁川)

二歳の息子はスギツチが大好き！ 毎晩「スギツチおやすみなさい」と言っ、ぬいぐるみを枕にしてネンネです(ユイさん 30歳・飯島)

四人目の孫はただ今生後九か月！ もう歩き始めたんですヨ。二十歩以上も歩くんで

地域の話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりなニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

tel(866)2034 FAX(866)2287

若松町町内会もちつき大会30回目

おもちでつなぐ地域の絆ホッカホカ

12月3日、土崎港北二丁目の県営住宅将軍野集会所で、「町内もちつき大会」が行われました。地域のみなさんが毎年楽しみにしているこの行事は今年で30回目を迎えます。同時に野菜直売会も行われ、売上金が「歳末助け合い」へ寄付されました。

まずは、威勢のいいかけ声の中、お父さんたちが熱々のもち米を、

杵で力強くつきます。そしてつきあがったおもちをお母さんたちにパトンタッチ。あんこ、きなこ、つゆなど、おいしいおもちに変身です。あまりのおいしさに子どもたちも大満足。会場では「もうひとつ！」の音が響きました。

若松町町内会の野中利雄会長は、「みんなで協力して作ったおもちを食べてお正月を迎えます。地域の

きずなを深めるためにもずっと続けたいですね」と話してくれました。



熱々のおもちをめしあがれ！



おしゃべりかわらばん

アキショップ AKISHOP満員御礼!

商品の開発をしたり、接客を学んだり、普段の授業とは違った勉強ができました。今日は、アルヴェにたくさんのお客さんが来てくれて、笑顔いっぱいイベントになりました。今までの苦勞も吹っ飛びました!



ビジネス実践学習イベントを開催した秋田商業高校生徒会の川上彩加さん



千秋公園のツツジも「雪吊り」で冬支度。今年10月、千秋公園は、日本公園緑地協会の「日本の歴史公園100選」に選ばれました。

すヨ! 成長の早さに驚いているジイちゃん&バアバです。何人いても孫は文句なしにかわいいー!(もみじさん 57歳・太平)

アルヴェにネイガーが来るんですね。全国的に有名になつて、もつと秋田を宣伝してくれるといいなと思います。めざすはテレビドラマ化? (佐藤恵里さん 33歳・川元)

今年は大雪に始まり、いろいろな事件が起こりました。年内も残り少ないですが、明るいニュースがひとつでも多く聞こえてきたらいいなと思います(めぐみさん 33歳・旭南)

安心して利用できます

1年前にファミリー・サポート・センターの利用会員になりました。まだ利用したことはありませんが、親身になって活動している協力会員のみなさんを見て、いざ預けるときの不安がなくなりました。



ファミサポ全体交流会に参加した 橋美紀子さん・大翔(だいたく)くん(大平台)

彫刻が一番好き!

千秋美術館にはおとうさんとよく来ます。来館シールを6枚集めて「マスター」になれてとてもいい気持ち! 彫刻を見るのが好きで、特に動物とか昆虫とか生き物の彫刻が一番好き。いつ来ても楽しいです!



千秋美術館の「美術館マスター」第1号となった高橋純くん(明徳小4年)

愛着がわくマイバッグを

思いも寄らないさまざまなアイデアが出て、おもしろかったです。私は、「手軽に持ち運べて、愛着がわくマイバッグ」を提案! この取り組みが実って、たくさんの方がマイバッグを持つようになるといいですね。



マイバッグを考えるワークショップに参加した 齋藤恵美さん(御所野)

いつか役に立てれば

もしもの時に自分が何か役に立てればと思い受講しました。心臓マッサージは力を入れ具合が難しかったですが、AED(自動体外式除細動器)は、私でも使いやすく、公共の場所にどんどん設置してほしいと思いました。



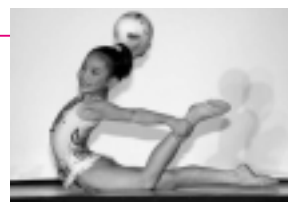
秋田南消防署の普通救命講習会に参加した佐藤静子さん(卸町)

係からひとこと

富山市からの派遣職員として秋田市に来て、はや8か月が経ちました。秋田に来て、「富山って、なんだよね。いいよね」と、よく言われます。内容は、「住みやすい」「魚が新鮮」「立山が一望できる」「おわら風の盆(九月の伝統行事)」、中には、「コロッケ消費量が多い(?!)」なんてのも…。住んでいると意識しませんが、遠く離れてみて、ふるさと富山の良さも分かるようになってきたのかなと思います。みなさんのふるさと秋田はいかがですか? 年末年始は富山に帰って、秋田での経験を家族や友だちに報告していきます。もちろん、秋田のおいしいお酒と、きりたんぼをお土産に…。 (中川)



広報クイズ



12月3日、「スギッチといっしょにクリスマスパーティー」で

11月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「20」分、問2が「地域」包括支援センターでした。全問正解153通(応募総数162通)の中から、次の20人のかたに図書カード(10人)とスギッチグッズ(10人)をお送りします。 = 敬称略 =

図書カード 青木修一(旭川)、井坂元(保戸野)、柏木ヒサ(泉)、窪目とし(泉)、佐々木龍介(将軍野)、澤田石金一郎(大町)、菅原廣子(土崎)、はるちん(泉)、フィットネスコ(大住)、みっちゃん(外旭川)

スギッチグッズ E・T(金足)、植田葉子(茨島)、臼木武二(御所野)、大淵美智子(新屋)、岡紀雄(大平台)、オガワ(仁井田)、竹越せつ(保戸野)、長谷川三子(新屋)、湊悦子(外旭川)、柳田潤子(八橋)

12月の広報クイズは17ページです。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)